

中村智一郎教授の略歴及び主要著作目録

略 歴

- 昭和2年3月28日 東京都に生まれる
- 昭和26年3月 中央大学経済学部卒業
- 昭和30年3月 中央大学大学院経済学研究科修士課程終了
- 昭和32年11月 社会政策学会会員
- 昭和35年3月 中央大学大学院経済学研究科博士課程退学（所定単位取得）
- 昭和44年4月 千葉敬愛経済大学経済学部専任講師《昭和63年4月1日より“敬愛大学”と校名変更》。社会政策総論、社会保障論（昭和54年度より）、日本経済論（昭和59年度より）担当
- 昭和44年10月 バドミントン同好会部長（58年3月まで）
- 昭和45年10月 助教授
- 昭和47年9月 囲碁研究会部長（51年5月まで）
- 昭和49年4月 中央大学経済学部兼任講師、社会政策担当（51年3月まで）
- 昭和50年11月 学生部長（54年3月まで）
- 昭和51年4月 空手道部長（平成12年3月まで）
- 昭和52年4月 中央大学経済学部兼任講師、社会政策担当（昭和61年3月まで）
関東学園大学経済学部非常勤講師、社会政策総論担当（55年3月まで）
- 昭和53年1月 教授
- 昭和58年4月 図書館長（62年5月まで）

昭和61年 4 月 中央大学法学部兼任講師、社会政策担当（平成 8 年 3 月
まで）
平成元年 6 月 教務部長(3年10月まで)
平成 3 年11月 経済文化研究所長（5 年10月まで）
平成 9 年 4 月 経済学部長（11年 3 月まで）
学校法人千葉敬愛学園評議員（11年 3 月まで）
平成10年 4 月 学校法人千葉敬愛学園理事（11年 3 月まで）
平成12年 3 月 敬愛大学を定年退職
4 月 敬愛大学名誉教授
敬愛大学経済学部非常勤講師、社会政策総論・社会保障
論担当（現在に至る）

主要著書ならびに主要論文

1. 著書

単著

『賃金をめぐる社会政策史論』敬愛大学経済文化研究所、平成 5 年 3 月

『日本の最低賃金制と社会保障』白桃書房、平成12年 9 月

共著

矢島悦太郎編『社会政策概論』（第 8 章「賃金」）《有斐閣双書》有斐閣、昭和44年 5 月

2. 論文

「最低賃金制と社会保障」『週刊社会保障』第19巻333号、昭和40年11月

「社会政策の段階的展開についての一考察」『千葉敬愛経済大学研究論集』第 2 号、昭和44年12月